

配 布 資 料	
資料No.	1 - 2
担当課	財政課

1 2月補正予算（案）の概要

[単位：千円]

■ 一般会計 …………… 315,635千円

予算規模（補正前 100,907,017千円 → 補正後 101,222,652千円）

◆ 歳 入

① 国庫支出金（ 9,792,393 → 9,496,634 ）		▲ 295,759 千円
児童手当交付金	14,524 千円	
個人番号カード交付事務費補助金	4,929 千円	
社会資本整備総合交付金	▲ 315,212 千円	
除雪費	(▲ 314,402)	
都市公園整備事業	(▲ 810)	
② 県支出金（ 6,769,383 → 6,785,764 ）		16,381 千円
児童手当交付金	5,808 千円	
被災者生活再建支援事業補助金	2,083 千円	
農地集積促進事業費補助金	8,490 千円	
③ 財産収入（ 318,743 → 327,934 ）		9,191 千円
工作物売払収入	9,191 千円	
④ 繰入金（ 2,062,935 → 2,582,459 ）		519,524 千円
財政調整基金繰入金	519,524 千円	
⑤ 諸収入（ 5,973,608 → 6,027,964 ）		54,356 千円
ふれあいランチサービス自己負担金	3,235 千円	
地域バイオマス利活用交付金返還金	▲ 3,996 千円	
農地集積協力補助金返還金（過年度分）	3,082 千円	
多面的機能支払補助金返還金（過年度分）	52,035 千円	
⑥ 市債（ 12,544,414 → 12,555,314 ）		10,900 千円
道路橋梁整備事業	12,000 千円	
公園事業	▲ 1,100 千円	

◆ 歳 出

- ① 国県支出金等還付金 251,941 千円
(諸収入 38,112、一般財源 213,829)
 国県支出金等還付金が当初の見込みを上回ることから不足分を増額するもの。
- ② 区総合事務所管理費 2,425 千円
(一般財源 2,425)
 令和2年度当初から総合事務所における時間外受付の体制を見直すことに伴い、機械警備の導入に要する経費を増額するもの。
- ③ コミュニティプラザ管理運営費 7,777 千円
(一般財源 7,777)
 令和2年度当初から総合事務所における時間外受付の体制を見直すことに伴い、機械警備の導入に要する経費を増額するもの。
- ④ コミュニティプラザ整備事業 620 千円
(一般財源 620)
 令和2年度当初から総合事務所における時間外受付の体制を見直すことに伴い、機械警備の導入に要する経費を増額するもの。
- ⑤ 納税徴収事務費 2,200 千円
(一般財源 2,200)
 法人市民税等の収納事務の効率化を図るため、本年10月に稼働した地方税共通納税システムと当市の収納支援システムの連携に必要なシステム改修経費を増額するもの。
- ⑥ 戸籍住民基本台帳費 4,929 千円
(国庫支出金 4,929)
 国の「マイナンバーカードの普及とマイナンバーの利活用の促進に関する方針」に基づき、マイナンバーカードの交付体制の整備や普及啓発に要する経費を増額するもの。
- ⑦ ふれあいランチサービス事業 8,021 千円
(諸収入 3,235、一般財源 4,786)
 ふれあいランチサービス事業の利用件数が当初の見込みを上回ることから、委託料を増額するもの。
- ⑧ 児童手当給付事業 26,140 千円
(国庫支出金 14,524、県支出金 5,808、一般財源 5,808)
 児童手当の給付件数が当初の見込みを上回ることから、扶助費を増額するもの。
- ⑨ 台風19号災害救助費 3,125 千円
(県支出金 2,083、一般財源1,042)
 台風19号により、住宅に多大な被害を受けた被災者に生活再建支援制度が実施されることから、支援金を増額するもの。
- ⑩ 農林水産業融資支援事業 125 千円
(一般財源 125)
 今夏の猛暑で水稻の品質が低下し、収入が減少した農業者の資金調達を支援するため、新潟県信用農業協同組合連合会及び日本政策金融公庫が実施する融資に対して市が利子補給を行うこととし、所要の経費を増額するもの。
- ⑪ 担い手育成確保支援事業 8,490 千円
(県支出金 8,490)
 農地中間管理機構を活用した農地の集積が進み、当初の見込みを上回ったことから、機構集積協力金を増額するもの。
- ⑫ 設備投資促進事業 13,873 千円
(一般財源 13,873)
 新潟県南部産業団地、板倉北部工業団地及び三和西部産業団地の分譲に伴う産業団地等取得補助金を増額するもの。

⑬ イベント推進費

6,842 千円
(一般財源 6,842)

台風19号による関川の増水により、例年、高田城百万人観桜会の臨時駐車場として使用している中央橋右岸に土砂が堆積し、使用が困難な状況であることから、令和2年度の観桜会開催に向けた駐車場の整備を行うため、観桜会事業補助金を増額するもの。

⑭ 除雪費

▲ 71,731 千円
(国庫支出金 ▲314,402、市債 12,000、一般財源 230,671)

社会資本整備総合交付金の交付決定を受け、財源を組み替えるとともに、事業費を減額するもの。

⑮ 都市公園整備事業

▲ 2,050 千円
(国庫支出金 ▲810、市債 ▲1,100、一般財源 ▲140)

社会資本整備総合交付金の交付決定を受け、財源を組み替えるとともに、事業費を減額するもの。

⑯ 東京オリンピック・パラリンピックホストタウン推進事業

7,487 千円
(一般財源 7,487)

ドイツパラリンピック柔道チームが、東京2020パラリンピックの事前合宿を令和2年2月26日から3月7日にかけて当市内で行うことから、その受入れに要する経費を増額するもの。

その他、人事院及び新潟県人事委員会の勧告に準じて、一般職の給料月額を引き上げるとともに、人事異動による職員構成の変動等に伴い、給与費などを増減するほか、災害対応等で不足が見込まれる時間外勤務手当を増額するもの。
(特別会計への繰出金を含む)

◎ 債務負担行為(追加)

上越文化会館外壁改修工事

期 間 令和元年度から令和2年度まで
限度額 302,225 千円

指定管理者との協定に基づく上越文化会館管理運営業務委託料

期 間 令和元年度から令和6年度まで
限度額 322,136 千円

農業経営安定対策資金等の利子補給補助金

期 間 令和元年度から令和3年度まで
限度額 1,659 千円

■ 国民健康保険特別会計 …………… 23,880千円

予算規模（補正前 18,231,770 千円 → 補正後 18,255,650 千円）

加入者の資格管理事務の適正化と効率化を図るためのオンライン資格確認等システムが令和2年度から運用開始されることに伴い、システム改修に要する経費を増額するほか、保険給付費等交付金の平成30年度の精算額の確定に伴い、償還金を増額するもの。

あわせて、一般会計と同様に給与改定及び人事異動に伴う職員構成の変動等により給与費の増減を整理するもの。

◆ 歳 入

・ 国庫支出金（ 1 → 9,797 ） ……………	9,796 千円
・ 繰入金（ 1,425,951 → 1,440,035 ） ……………	14,084 千円

◆ 歳 出

・ 総務費（ 213,914 → 213,757 ） ……………	▲ 157 千円
・ 諸支出金（ 49,196 → 73,233 ） ……………	24,037 千円

■ 診療所特別会計 …………… 6,953千円

予算規模（補正前 495,220 千円 → 補正後 502,173 千円）

一般会計と同様に給与改定及び人事異動に伴う職員構成の変動等により給与費の増減を整理するもの。

◆ 歳 入

・ 繰入金（ 92,546 → 99,499 ） ……………	6,953 千円
--------------------------------	----------

◆ 歳 出

・ 総務費（ 350,049 → 357,002 ） ……………	6,953 千円
----------------------------------	----------

■ 下水道事業特別会計 …………… 235千円

予算規模（補正前 12,060,495 千円 → 補正後 12,060,730 千円）

一般会計と同様に給与改定及び人事異動に伴う職員構成の変動等により給与費の増減を整理するもの。

◆ 歳 入

・ 繰入金（ 3,109,318 → 3,109,553 ） ……………	235 千円
--------------------------------------	--------

◆ 歳 出

・ 下水道費（ 5,099,892 → 5,100,127 ） ……………	235 千円
---------------------------------------	--------

■ 農業集落排水事業特別会計 …… 8,783千円

予算規模（補正前 2,789,284 千円 → 補正後 2,798,067 千円）

一般会計と同様に人事異動に伴う職員構成の変動等により給与費の増減を整理するもの。

◆ 歳 入

・ 繰入金（1,253,514 → 1,262,297） …… 8,783 千円

◆ 歳 出

・ 農業集落排水事業費（994,577 → 1,003,360） …… 8,783 千円

■ 介護保険特別会計 …… 37,154千円

予算規模（補正前 23,302,198 千円 → 補正後 23,339,352 千円）

平成29年度介護給付費負担金の再確定に伴い、国への返還金を増額するとともに、県からの精算交付金を増額するもの。

あわせて、一般会計と同様に給与改定及び人事異動に伴う職員構成の変動等により給与費の増減を整理するもの。

◆ 歳 入

・ 県支出金（3,325,690 → 3,356,397） …… 30,707 千円

・ 繰入金（3,611,758 → 3,618,205） …… 6,447 千円

◆ 歳 出

・ 総務費（385,586 → 392,033） …… 6,447 千円

・ 諸支出金（85,106 → 115,813） …… 30,707 千円

■ 病院事業会計 …… ▲374千円

予算規模（補正前 3,091,782千円 → 補正後 3,091,408千円）

※予算規模は、収益的支出と資本的支出の合計額

給与費について、上半期の実績等により減額するもの。

◆ 収益的支出

・ 病院事業費用（2,741,144 → 2,740,770） …… ▲ 374 千円

■ ガス事業会計 …………… ▲8,627千円

予算規模（補正前 8,562,078千円 → 補正後 8,553,451千円）
 ※予算規模は、収益的支出と資本的支出の合計額

一般会計の一般職と同様に、企業職員の給与改定を行うとともに、人事異動による職員構成の変動等に伴う給与費の増減を整理するもの。

◆ 収益的支出

・ 営業費用（5,964,860 → 5,961,629）……………	▲ 3,231 千円
・ 営業雑費用（738,718 → 737,987）……………	▲ 731 千円
・ 営業外費用（135,860 → 135,896）……………	36 千円

◆ 資本的支出

・ 建設改良費（1,343,286 → 1,338,585）……………	▲ 4,701 千円
-------------------------------------	------------

■ 水道事業会計 …………… ▲5,825千円

予算規模（補正前 9,537,493千円 → 補正後 9,531,668千円）
 ※予算規模は、収益的支出と資本的支出の合計額

一般会計の一般職と同様に、企業職員の給与改定を行うとともに、人事異動による職員構成の変動等に伴う給与費の増減を整理するもの。

◆ 収益的支出

・ 営業費用（5,029,731 → 5,032,403）……………	2,672 千円
・ 営業雑費用（10,246 → 10,452）……………	206 千円
・ 営業外費用（465,532 → 465,541）……………	9 千円
・ 用水供給事業費用（65,903 → 66,123）……………	220 千円

◆ 資本的支出

・ 建設改良費（2,863,303 → 2,854,371）……………	▲ 8,932 千円
-------------------------------------	------------

■ 工業用水道事業会計 …………… ▲2,464千円

予算規模（補正前 28,537千円 → 補正後 26,073千円）
 ※予算規模は、収益的支出と資本的支出の合計額

一般会計の一般職と同様に、企業職員の給与改定を行うとともに、人事異動による職員構成の変動等に伴う給与費の増減を整理するもの。

◆ 収益的支出

・ 営業費用（28,260 → 25,787）……………	▲ 2,473 千円
・ 営業外費用（277 → 286）……………	9 千円

10月23日付専決補正予算の概要

■ 一般会計 …………… 814,268千円

予算規模（補正前 100,092,749千円 → 補正後 100,907,017千円）

台風19号により発生した被害について、迅速な復旧対応に必要な経費及び今後の不測の事態に備える予備費の増額について、補正予算を専決処分したものの。

◆ 歳入

① 分担金及び負担金（491,749 → 534,309）	42,560千円
令和元年発生農地、農業用施設災害復旧事業分担金	42,560千円
② 繰入金（1,306,127 → 2,062,935）	756,808千円
財政調整基金繰入金	756,808千円
③ 市債（12,529,514 → 12,544,414）	14,900千円
小学校災害復旧費	14,900千円

◆ 歳出

① 公共下水道費	3,750千円 （一般財源 3,750）
② 農地、農業用施設災害復旧費	492,100千円 （分担金及び負担金 42,560、一般財源 449,540）
③ 林業用施設災害復旧費	96,420千円 （一般財源 96,420）
④ 道路橋梁災害復旧費	103,450千円 （一般財源 103,450）
⑤ 河川災害復旧費	18,700千円 （一般財源 18,700）
⑥ 観光施設災害復旧費	11,420千円 （一般財源 11,420）
⑦ 小学校災害復旧費	21,428千円 （市債 14,900、一般財源 6,528）
⑧ 予備費	67,000千円 （一般財源 67,000）

■ 下水道事業特別会計 …………… 3,750千円

予算規模（補正前 12,056,745千円 → 補正後 12,060,495千円）

台風19号による浸水災害を防止するため、予備費を充用して対応したことから、今後の不測の事態に備え、予備費を増額する補正予算を専決処分したものの。

◆ 歳入

・ 繰入金（3,105,568 → 3,109,318）……………	3,750千円
-----------------------------------	---------

◆ 歳出

・ 予備費（5,000 → 8,750）……………	3,750千円
---------------------------	---------